

第22回 番組審議会議事録

1. 開催日時 平成26年10月1日
2. 開催場所 よこてイースト会議室
3. 委員出席 委員総数 6名
出席委員数 5名

出席委員	鈴木 信好	委員長
	岡部 えり子	副委員長
	土田 百合子	委員
	橋本 知加子	委員
	佐藤 誠一	委員
欠席委員	佐々木 隆一	委員

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 6名

打川 敦	代表取締役専務/放送局長
高橋 雅博	総務局長
小笠原 豊	コンテンツ局長/番組審議会事務局長
柴田 優子	営業局営業部長/コンテンツ局制作部長
高橋 潔	総務部長
細川 正実	営業局営業局/コンテンツ局制作部/ 番組審議会事務局

4. 審議事項

10月課題審議 審議番組『ホントに！観光協会』
(9月2日火曜日 午後6時30分～午後7時 放送分)

《審議委員からの感想・意見》

- ・気になった点は、「老若男女」が言えなくて何度も繰り返し話していたところ。楽しいのだけど同じことを繰り返すなら言い方を変えた方がいい。
- ・前売り券のPコード番号を控えていなかったのか、伝えられなくてひやひやしたが、生放送の醍醐味でもある部分だとも、感じた。
- ・横手市の職員がバンドをやっているということでメンバー紹介があったが、微妙な表現だった。内輪の話になってしまっていた。
- ・観光協会のPRをもっと織り交ぜてはどうか>
- ・覆麺（審査員）が群馬県から来たということで、かつて焼きそばの繋がりで静岡と群馬で「三国同麺」というのがあったことを入れてもらいたかった。
- ・実行委員とはなにか？歴代の四天王は？参加店の総数は？ノミネート店の所在地などもっと情報を出してもらいたかった。
- ・5月中ごろから県外の方も覆麺審査員に加わっていただいて10店舗を決めたという説明があり、私たちの知らない部分なので興味がわいた。かなり長い間取り組んでいたことが伝わってきた。
- ・パーソナリティのトークも聴きやすく、四天王に行ってみないと！というぐらいの盛り上がりを感じさせる内容だった。いろんな情報が網羅されていて、番組全体としてまとまっていた。
- ・わくわく感がよく伝わってきた。テンポが良く聞きやすい。
- ・聴いている方もお得感があってよかった。
- ・CFMだからこそ伝える部分、効果があると感じた。

《会社側からの回答》

- ・また、ゲストが言葉に詰まってしまったので答えを引き出せるように事前の打ち合わせがもっと必要だった。
- ・老若男女については、女子トークならではの展開ですが、大事なところであれば言い換えるのも必要。
- ・三国同麺というのは、群馬県太田市と静岡県富士宮市と一緒に焼きそばをネタに町おこしをしている町で一緒にやろうというものでした。(B-1より前のこと)歴史を紐解くような形も次回に生かせればと思う。
- ・事前の資料準備が不足していたのは感じた。放送現場に持ち込む資料を用意しておきたい。

5. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（URL）への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 平成26年10月10日

6. 次回審議番組

「横手清陵学院 10年の歩み」(9月24日放送)